

平成29年度今治市村上水軍博物館企画展

守る海賊から 船手組へ

—— 村上海賊、その子孫と瀬戸内海 ——

村上海賊“Murakami Kaizoku”はパイレーツとは異なり、海上での安全保障を担っていました。また村上海賊といえば戦国時代のイメージが強いですが、じつはその子孫たちが「船手組」として江戸時代も瀬戸内海の海上で活躍していたことはあまり知られていません。昨年12月に能島村上家から発見された新資料も踏まえて、村上海賊とその子孫たちの歴史に迫ります。



▲能島村上家伝来の船幟
(個人・当館蔵)



▲新出資料に見る
「船手」の文字
(個人蔵)

船手組頭を務めた村上元信の肖像画▶
(個人・当館蔵)



■ 会 期

平成29年 7月1日(土)～8月27日(日)

■ 開館時間 9:00～17:00(入館は16:30まで)

月曜休館(祝日の場合は翌平日)、8月14日(月)は臨時開館

■ 主 催 今治市村上水軍博物館

■ 共 催 村上海賊魅力発信推進協議会

■ 会 場 今治市村上水軍博物館 2階 企画展示室

■ 観 覧 料 無料(常設展示観覧は有料)

今治市村上水軍博物館

〒794-2203 愛媛県今治市宮窪町宮窪1285番地
TEL(0897)74-1065

村上水軍博物館

検索



murakami-kaizoku.com